

～ 新たな追加型株式投資信託を取扱い開始～ 『投資のソムリエ』

株式会社 千葉興業銀行（頭取 青柳 俊一）は、多様化するお客さまニーズにお応えするため、**平成 29 年 5 月 8 日（月）より、以下の追加型株式投資信託の取扱いを開始**いたします。

記

『投資のソムリエ』

【運用会社／アセットマネジメント One 株式会社】

- ◆ 投資環境の変化を速やかに察知し、中長期的に安定的なリターンを目指します。
 - 主に国内外の公社債、株式および不動産投資信託証券（リート）にマザーファンドを通じて実質的に投資し、それぞれの配分比率を適宜変更します。
 - 外貨建資産は投資環境に応じて弾力的に対円での為替ヘッジ(*)を行い、一部または全部の為替リスクを軽減します。

(*)一部の外貨建資産の通貨についてはアセットマネジメント One がその通貨と相関が高いと判断する通貨を用いて円に対する為替ヘッジを行う「代替ヘッジ」を行うことがあります。為替ヘッジにより、外貨建資産の為替リスクを軽減します。

- ◆ 基準価額の変動リスクを年率 4%程度に抑えながら、安定的な基準価額の上昇をめざします。

※上記数値は目標値であり、常にリスク水準が一定であること、あるいは目標値が達成されることのみを約束するものではありません。また、上記数値は当ファンドの長期的なリスク水準の目標を表すものであり、当ファンドが年率 4%程度の収益を目標とすることを意味するものではありません。上記数値が達成されるかどうかを問わず、実際の運用成績がマイナスとなる可能性があります。

- ◆ 年 2 回決算を行います。
 - 毎年 1 月、7 月の各 11 日（休業日の場合は翌営業日。）の決算時に、基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

ちば興銀では今後もお客さまニーズに幅広くお応えできるよう商品ラインナップの見直しを行い、ご満足いただけるよう努めてまいります。

※投資信託ご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書（交付目論見書）の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を充分にご理解のうえ、お申込みください。

商号等	株式会社 千葉興業銀行
登録金融機関	関東財務局長（登金）第 40 号
加入協会名	日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

以 上